

令和5年度 地域ケア個別会議 まとめ

(1) 検討件数

10件

(2) 対象者

支援困難ケース、地域の実情に応じて開催が必要と認められるケース

介護保険認定なし：4件、申請中：1件、要支援認定：0件、要介護認定：8件

(3) 参加者

本人、家族、地域住民、民生委員、地域福祉コーディネーター、福祉サポーター、自治会長、サービス事業所、砺波圏域障害者基幹相談支援センター、市社会福祉協議会等

(4) 共通した課題

認知症への対応、理解：5件（一人歩き、被害妄想等）

支援拒否：4件（各サービス拒否、医療受診拒否）

問題を抱えた家族の対応：3件（障害のある家族、生活困窮世帯）

精神障害による症状：2件（被害妄想、暴言等）

(5) 共通した解決方法

関係者間で対応方法を共有し、役割分担して見守り・支援を行う。

関係者の顔合わせと情報共有を行い、本人への対応方法を統一する。

支援を拒否する場合でも、役割分担し最低限の見守りを行い、緊急時対応できるようにする。

市役所他課や障害者基幹相談支援センターと連携して対応していく。